

事務事業チェックシート

事務事業No 25 事業名 公用自動車管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	5	その他
政策	1	健全な財政運営の推進
施策		
取組方針		

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	総務課	森田 隆久	435-1018
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	一般管理費		
	大事業	総務課事業		
中事業	公用自動車管理事業			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図ることを目的とする。		全体事業概要 公用車の一元管理を行う。 集中管理公用自動車の車検、点検等の整備を行い維持管理に努める。 事故発生時は、担当課及び保険事業者と協力し解決までの対応に当たる。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。		公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	13,877	12,641	13,620	12,310	15,629	14,220	32,407		14,756	
伸び率(%)	-	-	▲1.9%	▲2.6%	14.8%	15.5%	107.4%	▲100.0%	▲54.5%	-
人件費	正規職員	2,633	2,994	2,944	4,563	7,297	7,094	7,311		7,311
	正規職員以外	1,662	2,501	2,246	2,209	3,102	3,368	2,887		2,887
	小計	4,295	5,495	5,190	6,772	10,399	10,462	10,198		10,198
国庫支出金										
県支出金										
市債					3,100	2,400	18,500		4,100	
その他				340	153	6	2		2	
一般財源(税等)	13,877	12,641	13,620	11,970	12,376	11,814	13,905		10,654	
所要人数(人)	正規職員	0.35	0.39	0.40	0.57	0.92	0.89	0.92		0.92
	正規職員以外	0.80	1.14	1.14	1.00	1.24	1.39	1.2		1.2
主な予算内訳	(30年度予算)自動車借上料 2,198千円、駐車場使用料 4,594千円、自動車購入費 21,288千円、自動車用燃料費 1,947千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 集中管理公用自動車数	台	目標値	23	22	21	23	23
		実績値	22	22	20		
		達成度(%)	95.7%	100.0%	100.0%		
成果指標 集中管理公用自動車稼働率	%	目標値	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
		実績値	0.836	0.797	0.818		
		達成度(%)	100.0%	99.6%	86.8%		
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	I P Kで予約できる公用車については空きが少ない状況だが、当日申請で使用できる緊急車両（3台）で概ね対応できている。
見直し・改善内容	公用車乗車前点検、事故報告の徹底及びエコドライブに努めるよう定期的に通知を行い、適正使用を指導している。また、予約時間に鍵を受け取りに來ない課には、積極的に使用の有無を確認し、有効利用に努めている。